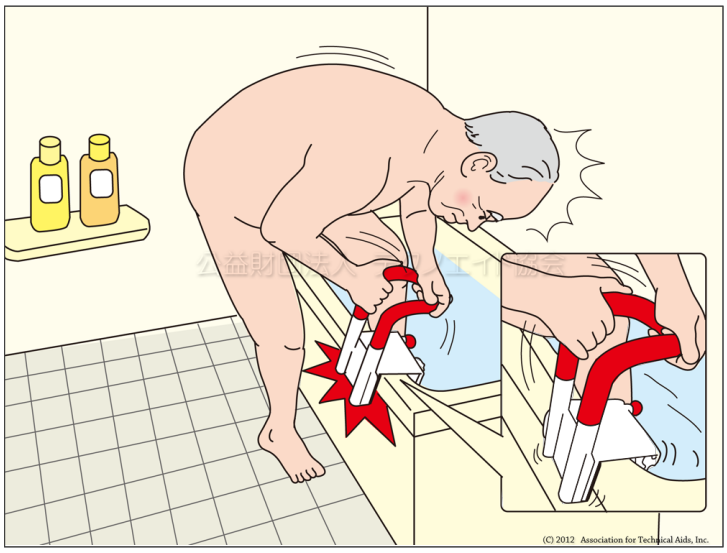
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：100
浴槽手すりが急に動いてバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

ねじのゆるみからガタツキが生じていたが、そのまま使い続けていたため、突然大きくズレて前方に転倒しそうになった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	181806 (握りバー，握り)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

浴槽用手すりは、浴槽の素材や形状によって適合しない場合もあり、本来固定できない浴槽に利用すると、このような事例が発生しやすくなると考えられます。また、適合する浴槽においても、ねじのゆるみや固定部分のゴムの劣化などで固定が不十分になりますので、定期的なメンテナンスが必要です。使用前には必ずしっかりと固定されていることを確認してください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：ガタツキが生じていることに気がつかなかった
管理：定期的なメンテナンスをしていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.